

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(89例目)

12月2日、大分県大分市より、「新型インフルエンザに感染した患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 12 月 2 日
報道発表資料

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

平成 21 年 12 月 2 日 (水)、大分市内において、お亡くなりになった患者さんが、新型インフルエンザに感染していたことが確認されましたので、お知らせします。

お亡くなりになられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。

なお、報道に際しましては、お亡くなりになられた方及びご遺族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、ご遺族ならびに医療機関への取材は控えていただきますようお願いいたします。

1. 患者概要

年 齢：5 歳

性 別：女性

基礎疾患：あり (染色体異常症、喉頭気管軟化症)

住所地：大分市内在住

2. 死亡原因

インフルエンザ肺炎

3. 経 過

- 11 月 8 日 (日) 夜から咳が出現。
- 11 月 9 日 (月) 発熱があり、大分市内の病院を受診。
インフルエンザ迅速診断で陰性。
- 11 月 10 日 (火) 咳・喘鳴が憎悪したことから、同病院に入院。喘息治療に準じた治療を行い、呼吸状態は徐々に改善。
- 11 月 22 日 (日) 突然の発熱 (40.7 度) と呼吸状態の再憎悪を認め、インフルエンザ迅速診断で A 型陽性。タミフルの投与を開始。
- 11 月 24 日 (火) 37 度台まで熱が下がるも、呼吸状態の改善は見られず。
- 11 月 27 日 (金) 呼吸状態が悪化し、人工呼吸管理を開始。
- 12 月 1 日 (火) 午後 2 時より、突然呼吸状態が悪化。
- 12 月 2 日 (水) 午前 0 時 55 分、死亡確認。
午後 4 時、大分県衛生環境研究センターでの PCR 検査により、
新型インフルエンザ(A/H1N1)ウイルスを検出。